



新岡山市民病院だより vol.4

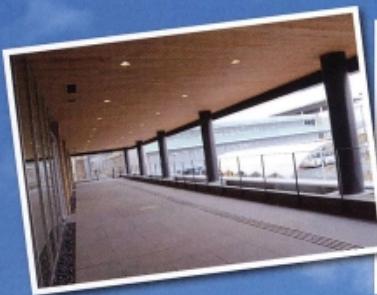
Kitanagase Wind
2015.3

北長瀬の風

平成27年
5月7日木
北長瀬に新病院
開院!

完成前に

特集 新病院 建物見学



内覧会 4月19日(日)

9:00~16:00(最終受付15:00)

開院前に新病院を見学できます
どなたでもお気軽にお越しください



平成27年2月10日撮影

新病院 建物見学

完成前に

5月7日の開院に向けて工事が進んでいる新病院を、一足早く2月に見学しました。
新しく生まれ変わった病院はどんなところ？ きれいで機能的になった病院をご紹介します。

1階 floor 1

日本最大規模の岡山ERを中心に、スピーディーな検査・診断・治療ができる体制を整えています。また、駅側には市民のみなさんが気軽に立ち寄れるように、岡山市地域ケア総合推進センター、多目的ホールなどの施設を一力所に集めました。院内の中央には「光庭」が吹き抜け、明るく開放的です。



10、11ページで
紹介しています



東側主出入口



岡山市地域ケア総合推進センター
(通称:在宅医療・介護「ほつと相談室」)
東側入口に入った左手に窓口が開設されます。



多目的ホール
約300人が収容でき、公開講座などが行われるそうです。



光庭
やわらかい光と緑が心をリラックスさせてくれます。



西側主出入口
主にご家族の方に送迎いただいた方が利用することになります。



救急待合
広いスペースでとてもきれいなところです。

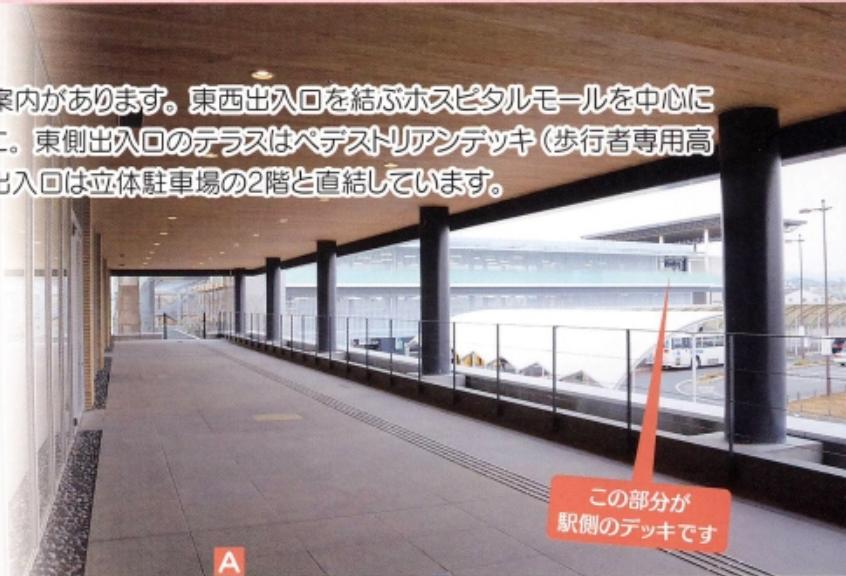


ER
救急車で搬送された患者さんを
処置するスペースです。



2階 floor 2

病院2階が外来で、総合受付と総合案内があります。東西出入口を結ぶホスピタルモールを中心に外来、検査、医事部門がワンフロアに。東側出入口のテラスはペデストリアンデッキ(歩行者専用高架通路)でJR北長瀬駅と直結、西側出入口は立体駐車場の2階と直結しています。



テラスから見た
東側出入口
JRで来院される方はこちらの入口を利用します。

自動再来機
受付コーナー



西側出入口

立体駐車場からの入口です。
再来受付機があるので、再診の方は総合受付まで行かずに済みます。



総合受付

こちらで初診・再診等の受付、診療費の精算を行います。



総合案内

院内のこと分からないうがあれば、気軽に聞くことができます。



ホスピタルモール

ブラウンのタイルと吹き抜けで、温かみのある開放的な通路になっています。



外来モール

広い通路で、車イス同士でもスムーズにすれ違うことができそうです。

2階 floor 2



H

診察室待合

広く、明るい待合スペースとなっています。

診療ブロックごとの受付をして診察へ



トイレ

従来のトイレとは違い、便器と床の間にスペースがあるので、清潔なトイレという印象を受けます。

小さなお子さんも安心の幼児トイレ



K

ラウンジ

光庭から入る自然光で明るい雰囲気となっています。

テーブルや椅子を置いて、くつろぎのスペースになる予定

3階 floor 3

1階のERと直結した手術と集中治療部門(ICU、SCU、HCU)を中心に、中央診療機能が集約されています。2階と一体的に整備されたエネルギーセンターは、機器の更新性と災害対策に配慮しています。病棟からアクセスしやすいリハビリテーション室も配置されました。



A



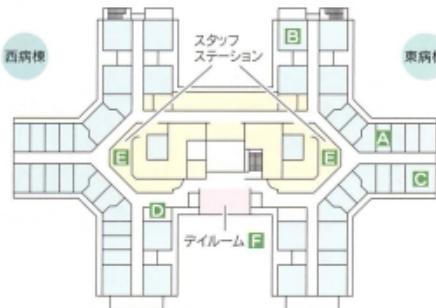
手術室



集中治療室(HCU・SCU・ICU)

病棟 [5~8階] floor 5~8

5階から8階までが病棟です。1フロアに2病棟が入り、全400病床のうち個室は120室あります。6階の産婦人科病棟では置のLDRも用意。中央部分にスタッフステーションが配置されているので、患者さんとの距離が近く安心感があります。



病室 この平面図は7階です



病室(個室)

各個室には洗面台とトイレが設置しております。

どの病室も明るく清潔です



B 病室(4床室)

従来の病室よりベッド間隔を広くとり、飛沫感染やプライバシーに配慮しているそうです。



C 病室(特別室)

ゆったりと落ち着いたスペースとなっており、洗面台、トイレ、シャワールームが併設されています。



D 多目的トイレ

トイレットペーパーやボタンが手の届きやすい位置にあります。



E スタッフステーション

主に看護師などの病院スタッフが常駐する場所です。



F ディルーム

入院患者さんの
憩いの場です



リラックスできる
置のLDR

LDR(6階 産婦人科)

陣痛室・分娩室・回復室が一体となっている個室です。ここでは、フリースタイルの出産が行えます。



外装

[機能・設備]
exterior

白を基調とした外観は、「都市の森」の新たなシンボルとして地域と調和するデザイン。利用される方のアクセスを考えて配置計画しました。屋上のヘリポートは、1階のERと連携して運用されます。免震構造や環境に優しい設備で、救急・災害医療の拠点としても活躍していきます。



A ヘリポート

ドクターヘリによる広域的な患者さんの受け入れが可能になります。



B 立体駐車場

駐車場と2階西出入口がつながります。

453台駐車できます



新病院とJR北長瀬駅を結ぶペデストリアンデッキ(点線部分)
屋根付きのデッキで、濡れずに駅から病院まで来れるようになるそうです。



災害対策

災害時拠点病院としての機能を果たすため、地震や水害、停電に備えて、省エネルギー・ノンダウンな設備を導入しています。

耐震性に優れた構造



エネルギーセンター(2階・3階)



太陽光発電用パネルの設置



免震装置(鋼材ダンパー)



免震装置(積層ゴムアイソレータ)



免震装置(オイルダンパー)

新市民病院 内覧会

4月19日(日)

9:00~16:00(最終受付15:00)

開院前に新病院を見学できます

お知らせ

病院移転の
ご案内

●現市民病院 外来受付終了:4月24日(金)

●本 移 転 期 間:4月25日(土)~5月6日(水)

●救急受入停止期間:4月27日(月)~5月2日(土)

●新市民病院 外来受付開始:5月7日(木)

市民病院の上手な 利用のポイント

①身近なかかりつけ医を受診 → ②かかりつけ医に紹介状をお願いする → ③紹介状を持って市民病院を受診
紹介状があると、待ち時間が少なくスムーズに受診できます

体に負担の少ない最新治療の強化

IVRセンターの“IVR”って何ですか？

IVRとはインターベンショナル・ラジオロジー(Interventional Radiology)の略で、画像診断(X線透視、超音波、CT、MRIなど)を施行しながらカテーテルという細い管や針を操作して病気を治す先端的治療です。心臓疾患、脳血管疾患、肝臓がんを始め多臓器のがん治療、下肢血管疾患に加え、外傷性腹腔内出血の緊急止血術など、より専門性の高い治療の提供ができます。また、緊急対応が可能で、患者さんの体の負担も少なく、正確に治療でき、入院期間も短縮できるなど優れた特徴を持っています。

新病院で導入される最新の血管造影装置

バイプレーンシステム(上)とIVR-CT(下)
(いずれもSIEMENS社製)

IVRセンターが新設された理由は？

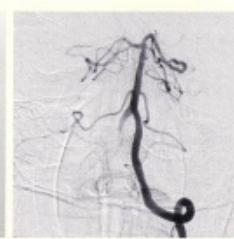
救急医療の充実に大いに貢献するものと考えられたことが新設の大きな理由です。近年の「切らずに治す」IVRの発達はめざましく、あらゆる診療科において重要な治療手段の一つとなっています。IVRを行う上で最も重要な機器は血管造影装置であり、新病院のIVRセンターには2台の最新の装置が導入されます。また、循環器内科4名、IVR専門医1名が新たに加わるほか、専属の看護師、診療放射線技師、臨床工学士などの医療系スタッフがさらに充実しますので、患者さんに、これまで以上に安全かつ確実なIVR治療を提供することができると考えています。

日本で最大規模の岡山ERと隣り合わせに設計されているとか。

脳や心臓の血管が詰まって脳梗塞や心筋梗塞を起こした場合は、時間との勝負になります。脳梗塞の場合は、血栓を溶かす薬剤が使用できる4.5時間を超えた8時間以内。心筋梗塞の場合は、さらに一刻を争います。いずれも救急へ運ばれて来られるので、IVRセンターは岡山ERとの連携を前提に設計されました。最先端の医療機器と最上の解像度をもった高性能モニターが24時間365日稼働していますから、より確実で、より早い血管内治療が可能になります。

最新の血管造影装置の
使用例

ヴァーチャルステント：治療前の患者さんの血管造影にステントのCGを合成し最適なデバイスを予想



急性期脳梗塞の再開通療法：治療前(左)、ステント型機器で回収した血栓(中)、治療後(右)

いろいろな診療科が協力して
治療に当たるメリットは？

血栓を溶かしたり回収したり、ステントと呼ばれる金属製の網状の筒で血管を広げたり、破裂予防のためにコイルを入れたり、がんに栄養を与えないように血液の流れを止めなど、血管内治療は病気の種類や状態によっていろいろな種類があります。一つ病気が見つかると他の臓器にも病気が発見されることがあります。他科とスムーズに連携して治療を行えるのが大きなメリットです。

信頼性の高い診断方法や検査機器を導入し、免疫異常や喘息の管理・治療を行っています。

✿ 食物アレルギーの治療方法が新しくなっているそうですね。

時には命の危険性もあるのが食物アレルギーです。原因食物を調べるには血液検査や皮膚検査などが行われますが、市民病院では最も信頼性の高い診断方法である「食物負荷試験」を行っています。原因食物を明らかにして食べないようにするだけではなく、食べられる範囲や量を正確に診断した上で耐性獲得に向けて治療と食事指導を行い、成長とともに食べられるようになることをめざします。より安全に行うために1泊2日入院もありますのでご相談ください。

✿ 小児気管支喘息も症状管理から数値管理に変わってきたと聞きました。

今まで「ぜんそく手帳」に書かれた症状を頼りに治療するというものでしたが、「呼吸機能検査」によって症状を客観的な数値で判断・管理する治療に変わってきています。お子様でも簡単に検査できるように、検査装置は小型のポータブルサイズ。呼気の中の一酸化窒素濃度を測定することによって炎症度合いがわかるので、数値や状況を親御さんと共有しながら治療を進め、症状が出ないようにコントロールしていく予防的治療へつなげています。



一酸化窒素ガス分析装置 NIOX MINO(ナイオックスマイノ)

✿ アトピー性皮膚炎にステロイドを使わなくてはいけないのでしょうか？

アトピー性皮膚炎から食物アレルギーが引き起こされることがいわれており、特に乳児期については治療への正しい理解が必要です。現在は「悪くならないように塗る（プロアクティブ療法）」という考え方になっており、ステロイドを上手に使いながら半年から1年かけて徐々に減らしていくけば、ふだんは保湿剤だけでも大丈夫になります。「悪くなったら薬を塗る（リアクティブ療法）」では、いつまでたってもステロイドを止めることはできないのです。



萬木 章 小児科部長

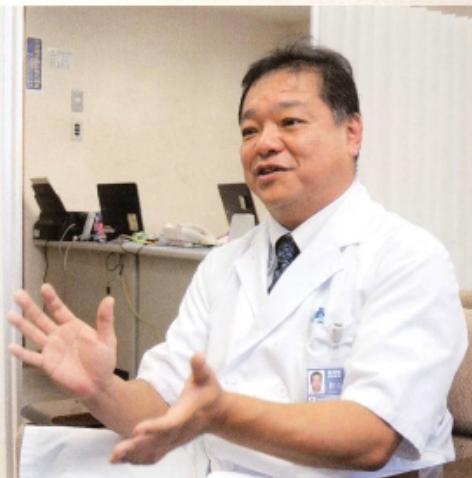
✿ 小児リウマチは診断が難しく、様子見になっているケースが多いとか。

関節に痛みがあるても血液検査やレントゲンで特に異常が見つからず、「しばらく様子を見ましょう」と診断されるケースが少なくないようです。それだけ小児リウマチ性疾患（関節炎）の診断・治療は難しいので、そういう様子見のケースで悩まれている患者さんやかかりつけの医師がいらっしゃれば、気軽にご相談いただければと思います。市民病院で初期診断を行い、問題がなければかかりつけ医に。治療が必要であれば当院もしくは連携先の岡大病院にご紹介します。

薬剤部

関連
診療部

顔の見える薬剤師をめざして。
お薬を通して患者さんに
安全・安心・良質な
医療の提供を目指します。



松山哲史薬剤部長

× 調剤以外にどのような仕事をされていますか？

薬剤部では、医薬品の供給と調剤、薬学的患者ケアを行っています。また、院内の各種医療チームと協同して業務を行っています。診断や治療に必要な薬を安定して確保する役割も担っています。医療スタッフはもとより患者さん自身に薬の適正使用に必要な情報を提供し、服薬支援を行っています。入院・外来の患者さんへ最善の薬物療法を提供できるよう各部門と連携し、患者さん本位の薬剤業務を目指しています。



× 薬のプロとして心がけていることはありますか？

薬剤師は薬のプロとして専門知識を生かし、各職種と協力して治療にあたることで医療の質の向上を目指しています。また、院内だけでなく地域医療の中での役目も重要です。患者さんが入退院を通じてより安全にお薬が使用できる様、他施設の薬剤師や調剤薬局との連携も進めています。

新病院で設置される サテライト薬局とは何ですか？

医師や看護師とより密に連携し、患者さんに適切な薬を処方するために各病棟フロアに薬剤師を順次配置します。これがサテライト薬局です。病棟に常駐しますので患者さんにも薬に対する不安などの相談を気軽にさせていただけるようになります。患者さんに接する機会を増やして、顔の見える薬剤師として入院中の不安をひとつでも多く解消してあげたいですね。



注射薬自動払出装置
(アンプルリッピカーラー)



ほっと安心相談

岡山市民は誰でも利用できる、健康で安心な暮らしを守り、

ほっと安心相談室

岡山市民のための「保健」「医療」「福祉」「介護」サービスの 総合相談・情報提供の窓口です。

市民病院の中にありますが、岡山市が直接運営する独立した市の出先機関です。

病気のことや退院してからのこと、在宅医療や介護などの
サービスや制度について、相談の対応と情報提供を行います。

相談

患者さんやその家族、市民の方

- 寝たきりのおばあちゃんが
退院てくるけど、どうしたらいい?
- 在宅医療や介護のことを知りたい
- 病院以外の場所(自宅や施設)で
療養したい
- がんの治療や
生活面の不安を
聞いてほしい



相談



情報
提供

在宅医療・介護「ほっと安心相談室」

医療・介護などの
あらゆる相談に対応します。
内容に応じて、必要とされる病院、
診療所、介護施設、看護・介護サービス、
行政機関に橋渡しをします。



1

岡山市の
運営だから
市民は誰でも
相談できます

2

市民病院以外の
他の医療機関に
かかっていても
相談できます

3

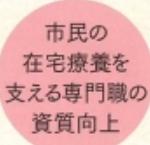
相談室は
保健師や社会福祉士の
専門資格を持つ
10名程度の**市の職員**が
対応します

4

上手な
医療のかかり方や
在宅医療・看取りに
ついて、市民向けの
講座・研修会を
開催します

在宅医療の推進、医療と介護の連携を強化

- 在宅医療・在宅介護専門職のネットワークづくり
- 情報の収集・提供の仕組みづくり
- 市民が安心して暮らせる体制づくり
- 専門職からの相談対応、人材育成



地域包括支援センターの活動支援・

認知症ケアの推進(平成27年5月より稼働)

- 地域包括支援センターと共に
認知症の困難事例の対応をします
- ケアマネージャーや地域包括支援
センターの相談支援を行います

認知症ケアの
バックアップ

室が1階にオープンします!

支えるための施設をご紹介します。ぜひご利用ください!



電話相談

相談員が、医療や介護などに関する悩み事や不安などの相談をお聞きします。

086-803-1635

(現在は市役所につながります)

平成27年5月7日から

086-242-3170

専用
相談電話



面接相談

当相談室にお越しいただくと、相談員が直接お話を伺います。



相談時間

月曜日～金曜日 8:30～17:15

※土・日・祝日を除く

(平成27年5月7日から変更になります)

新病院の開院まで岡山市役所9階(医療政策推進課内)で
プレオープンしています。

(平成27年5月1日まで)



多目的ホール

(300人収容)
もあります



完成イメージ



市民への啓蒙活動のための拠点のひとつです。市や市民病院が主催する市民向け講座・研修会などに使用されます。

岡山市
主催

- 在宅医療介護講座
- 市民公開講座
- 介護予防教室 など

市民病院
主催

- 地域連携セミナー、市民公開講座、各種教室等の開催

新市民病院までのアクセス



JR 山陽本線で岡山駅より北長瀬駅まで約4分

岡山駅より北長瀬駅前まで

- 岡電バス: 平田・北長瀬駅行き 約35分(1日16便)
- 岡電バス・下電バス:
北長瀬駅行き・中庄駅行き 約20分(1日2便)
- 中鉄バス: 北長瀬駅前・中庄駅行き 約20分(1日3便)
- 岡山駅から約4km、約10分
- 山陽自動車道岡山ICから約8km、約20分

新住所

岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号
TEL 086-737-3000 (5月7日より)

岡山市立市民病院

http://www.city.okayama.jp/byoin/shimin_index.htm
地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
<http://okayama-gmc.or.jp/>

ホームページ

新市民病院 [内覧会] 4月19日(日) 9:00~16:00(最終受付15:00) [開院] 5月7日(木)



タリーズ岡山市民病院店 オープン



美味しいコーヒーの香りを
北長瀬の風に乗せて皆様にお届けします

一般の方もお気軽にご利用
いただけます(店内着席50席)

